海女のまち相差マップ
Tourist Information
願いが叶うご利益めぐり

至 国崎
至 鳥羽
みのなる森
とこよの郷
千鳥ヶ浜（片浜）
千鳥ヶ浜
千鳥ヶ浜
海水浴場
畔蛸口
畔蛸漁港
畔蛸浜
長岡中
長岡
中学校前
弘道小
沼ん川
白浜
前の浜
おぜご浜
あそろ
かってん坂
池尻港
（はかせ）
旧相差保育所
浅利ヶ浜
海水浴場
的矢湾
相差
（石神さん前）
古民家
みち草
相差女性活動センター
（相差町内会）
現在地

神明神社と石神さん
Shinmei Jinjya (shrine) and Ishigami san

神明神社は、相差町の氏神さんです。その参道に「石神さん」と呼ばれ親しまれている小さな社があります。祀られているのは、女神で、女性の願いを必ず一つ叶えてくれると伝えられています。

梵潮寺と長寿蘇鉄
Bonchouji Temple and Long-lived Cycad

梵潮寺は、約700年前に後醍醐天皇の勅願によって建てられた臨済宗南禅寺派の名刹。その境内にあるソテツは、樹齢700年以上の古木ですが、今も樹勢がよく、たくさんの実を結ぶことから、「子孫繁栄」「延命長寿」と慕われています。

西明寺
Saimyouji Temple

鎌倉5代執権北条時頼が開いたとされる鎌倉にゆかりのある寺です。ここではお抹茶体験や禅体験ができます。（要予約）

海女の家 五左屋
Osatsu Ama House Gozaya

築80年の古民家を再生した施設には、ショップや休憩コーナーなどを備えています。石神さんのお参りの際に、ぜひ、お立ち寄りください。

オウサツキッチン0032
Osatsu Kitchen 0032

相差漁港で水揚げされた新鮮な雑魚のフライや相差産天然テングサ100%使用の「ところてん」など地域ならではを提供するカフェ。

昇龍の松（敷地内）
Shoryu Pine Tree

海女文化資料館の前庭にあるクロマツは、幹囲5mの大木で、その樹の形が天に昇る龍の姿に似ていることから名付けられました。また、別名「開運の松」とも呼ばれており、その幹に手を当てて願い事をすると叶うと言われています。

相差海女文化資料館
Osatsu Ama Culture Museum

漁師と海女のまちとして知られる相差（おうさつ）の歴史や文化を知ることができる資料館です。古地図や古文書、かつての漁業の道具などを展示しているほか、海中での海女の作業を知ることができます。
相差のまちを巡る拠点として、お気軽にご利用ください。
●開館時間：9:00～17:00　●休館日：年末年始
●入館料：無料

十一面観世音菩薩発祥之碑

鯨崎乃碑

鯨崎遊歩道
Kujirazaki Promenade

この岬に鯨に乗った観音様が現れたという伝説から、この名が付けられました。沿道には、立岩さんや漁師の守り神である「べらいさん」、恋が浜、鯨供養の塔など、言い伝えが残るスポットがあります。太平洋を望み、大海原を行き交う船や潮騒を聞きながら、散策を楽しめる遊歩道です。

海女小屋 相差かまど おぜごさん
Ama Hut

海女が暖をとったり休憩をする海女小屋で、現役の海女さんと対話しながら、郷土料理などを味わうことができます。（要予約）。「かまど」は、相差独自の海女小屋の呼び方です。

漁師の守り神「べらいさん」

大日如来（大日さん）畔蛸神社

海女小屋 はちまんかまど あさり浜

海女小屋 相差かまど 前の浜

相差漁港 さかな市場

赤い灯台

相差ノルディックウォーキング
http://www.toba-osatsu.jp/nordic/
ゆったりとした時間のながれる相差で、波音を聴きながら良い汗かきませんか？
（毎年秋にイベント開催）

石神さん女子マラソン
https://www.ishigamisan-marathon.com/
2.5kmのファミリーランからハーフマラソンまでの女子マラソン大会。高低差130m超のタフなコースは、日本屈指の高低差を誇ります。
（毎年2月に開催）

菅崎園地と春雨展望台
Sugesaki Park and Harusame Observatory

相差町の最南端・菅崎の突端にある菅崎園地には、駆逐艦「春雨」の犠牲者を悼む「春雨殉難記念碑」が立っています。また、岬の先端に建てられた春雨展望台に登ると、眼下に、安乗崎や大王崎をはじめ、的矢湾や太平洋の絶景が広がります。

相差のお祭り

獅子舞い（1月5日）
「やぁ！ほぅ！はっ！」のかけ声とともに、早朝から獅子と天狗の舞が各戸を廻り、家内安全・繁栄を願い町内をねり歩きます。

石神さん春まつり（5月7日）
石神さんを古くから信仰する海女は、潜ることで一家を支えてきました。働き者の海女たちの安息の日「磯日待」（いそひまち）にならい、普段の労をねぎらうため、男性が料理や接待し、女性をおもてなしします。

鯨まつり（7月14日）
鯨に乗って観音様が現れたという伝説から始まった祭。鯨みこしが町を練り歩いたあと、海へと入り、海上安全を祈願します。夜になると、夜店が並び、花火が上がります。

トイレ
海女文化インフォメーション
郵便局
駐車場
ガソリンスタンド
交　番
学　校
バス停
道幅狭い
急な坂道
無料Wi-Fiエリア

Osatsu gourmet
相差のグルメ情報

N

1000m　500m　0m

一般社団法人　相差海女文化運営協議会
Osatsu Ama culture Council